

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201059
事業所名	グループホーム やまと紅葉館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	○
	地域の祭りの子ども獅子がホームを訪れ、法人の夏祭りには地域の住民を招待しており、相互の交流がある。 夏祭りには地域住民を含めた400名が集まり、地域の太鼓の保存会の演技披露がある。飲み物、焼きそば、ゲーム等の屋台が並び、アルコール以外の飲み物は無料のサービスでもてなしている。	
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	○
	毎偶数月に運営推進会議を開催し、プロジェクターを使って2ヶ月間の活動の様子を丁寧に説明している。 画像を見てからの意見交換となるため、参加メンバーからは活発な意見が出ている。	
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	○
	運営推進会議には地域包括支援センターの職員が参加しているが、欠席の場合には市の担当課の職員が参加している。 生活保護の受給者が2名利用しており、法人本部(管理課)が市とのパイプ役となって連携を図っている。	
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	○
	家族の来訪が多く、その際に意見や要望を聞き取っている。 毎月「やまと通信」(ホーム便り)が発行されており、家族にホームの様子を伝えている。 3ヶ月毎のモニタリングの際に、介護支援専門員が利用者一人ひとりについての近況報告を手紙に書き、家族の許に送っている。	
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎			